

H-IIロケット8号機による運輸多目的衛星(MTSAT)の打上げに係る安全の確保に関する調査審議について(案)

平成11年4月21日

宇宙開発委員会決定

1. 調査審議の趣旨

(1) 平成11年度夏期には、第2段機体を新たに開発したH-IIロケット8号機による運輸多目的衛星(MTSAT)の打上げが予定されており、この打上げによる安全を確保する必要がある。

(2) このため、H-IIロケット8号機について所要の調査審議を行うものとする。

2. 調査審議事項

H-IIロケット8号機の打上げに係る以下の安全対策についての妥当性

- (1) 地上安全
- (2) 飛行安全
- (3) 安全管理体制

3. 調査審議は、安全評価部会において行うこととし、平成11年6月下旬までに終わることを目途とする。

(参考)

宇宙開発委員会安全評価部会構成員

(部会長)

吉田 忠雄 元法政大学教授

(部会長代理)

山中 龍夫 元横浜国立大学教授

(専門委員)

岩崎 民子	(財)放射線影響協会疫学センター長
岡本 謙一	郵政省通信総合研究所標準計測部長
河村 光隆	通商産業省工業技術院物質工学工業技術研究所 高分子材料部長
栗林 忠男	慶応義塾大学法学部教授
近藤 恭平	東京大学工学部教授
坂田 八昭	(社)日本遊技関連事業協会参与
佐藤 壽久	中央大学理工学部教授
佐藤 吉信	東京商船大学商船学部教授
戸田 勸	科学技術庁航空宇宙技術研究所研究総務官
長谷川和俊	消防庁消防研究所第二研究部長
雛田 元紀	文部省宇宙科学研究所教授
平野 敏右	元東京大学教授
三浦 秀一 ○	宇宙開発事業団理事
谷島 一嘉	日本大学医学部教授

○印の専門委員は、今回の調査審議については説明者として参加。